説明書 No.SKF-C・CD 1107-120809

⚠ 安全に関するご注意

●本製品を、食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途については、確認のうえ使用してください。品質低下などの原因になることがあります。
●本体には、据え付けおよび電気工事などが必要な場合があります。販売店または専門業者にご相談ください。工事に不備があると、感電や火災・事故の原因になることがあります。
●油の浮遊する環境下で使用される場合は、油の種類によっては化学反応により樹脂製ハネが割れる恐れがあります。このような雰囲気で使用される場合は、アルミニウム製のハネをご使用ください。

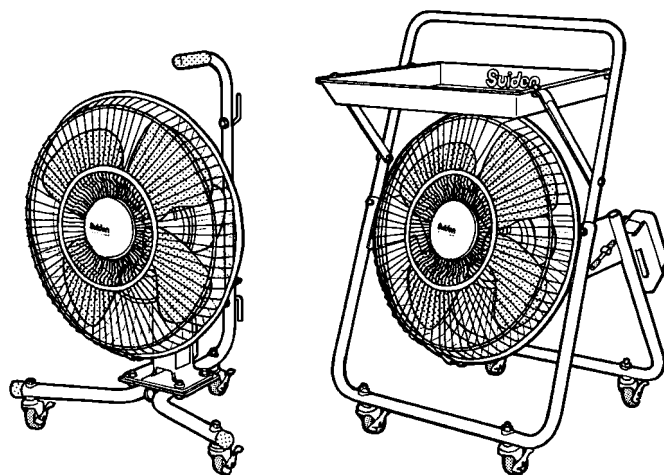
業務用

Suiden

キャスター扇

キャスタースイファン

SKF-45CD-1V
SKF-45C -1V

取扱説明書

もくじ

本取扱説明書は、必ず最後までお読みください。
必要なときに誰でもが読めるところへ、必ず保管してください。

世界のブランド〈Suidenスイデン〉製品をお買上げいただきまして、ありがとうございました。
ご使用の前に、この説明書を最後までお読みのうえ正しくお使いください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してご活用ください。ご使用中にわからないことや、不具合が生じたときは、必ず本説明書をお読みください。

日本国内交流電源専用

株式会社スイデン

1 安全のために必ずお守りください

**ご使用の前に、この『安全のために必ずお守りください』をよく読み内容を理解してから正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の度合いを明らかにするために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、⚠警告・⚠注意の２つに区分しています。
しかし、⚠注意の欄に記載した内容でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容ですので必ずお守りください。**

⚠警告：**取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性があります。**

⚠注意：**取扱いを誤った場合、傷害を負う可能性、物的損害が発生する可能性があります。**

注記：**警告・注意以外の情報を示します。**

絵表示の例		
		△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意事項が描かれているものもあります。（左図は感電注意）
		⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近くに具体的な禁止事項が描かれているものもあります。（左図は分解禁止）
		●記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な注意事項が描かれているものもあります。（左図はアースする）

●搬入・移動上の注意事項

⚠　注　意	
搬入・移動に際しては、重心・重量を考慮して作業する。 ＊落下・破損などによりケガの原因になります。	**人手により運搬や持ち上げる際は、腰だけをかがめず膝も曲げて持ち上げるようにする。 ＊腰を痛める原因になります。**

●組立ての際の注意事項

⚠　注　意	
製品を組立てるときは、各部のボルト・ナットを確実に締付ける。 ＊振動でゆるみ、ケガや事故の原因になります。	**組立ての途中で電源を接続しない。 ＊組立て中に通電すると、ケガの原因になります。**

●試運転・運転の際の注意事項

⚠　警　告	
灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料などや、その他引火性のもの、爆発の恐れのあるものの近くで使用しない。 ＊爆発したり、火災の原因になります。	**アルミニウム・マグネシウム・チタン・亜鉛・化学物質などの爆発性粉じん・ガス・蒸気などの近くや雰囲気内で使用しない。 ＊爆発したり、火災の原因になります。**
本体のそばを、グラインダー・溶接機などから発生する火花を含む空気、40℃を超える空気などを通過させない。 ＊火災の原因になります。	**電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない。 ＊感電やショートして発火することがあります。**

⚠ 警　告

ハネが回転中にガードに指や髪の毛などを差込まない。 ＊回転中のハネで指を切断したり、重大なケガになります。	ハネが回転中に器物を当てたり、差込まない。 ＊ハネ・器物の変形や破損を原因とした事故になります。
ガードを外したままで運転しない。 ＊ケガや事故の原因になります。	ハネが回転中に本機を移動させない。 ＊ケガや故障の原因になります。
屋外や雨水のかかる場所で使用しない。 ＊絶縁劣化による感電・漏電・火災・故障の原因になります。	水や油などをかけない。 ＊ショートや感電、火災の原因になります。
電源プラグのほこりなどは、定期的に乾いた布で拭取る。 ＊プラグにほこりなどが溜まると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。	

⚠ 注　意

完全に組立てが終わった状態で使用する。 ＊不完全なまま使用すると、ケガや事故の原因になります。	換気扇やダクト内部扇として使用しない。 ＊モータ焼けやハネ破損などにより、火災や事故の原因になります。
動かなくなったり、異常がある場合は、すぐに電源プラグを抜いて、販売店に必ず点検修理を依頼する。 ＊感電・漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。	必ず水平に置いて使用する。 ＊本機を天井や壁などに取付けたり、10度以上斜めにして使用すると、事故やケガ、故障の原因になります。
定格電圧で使用する。（100V±10%） ＊感電・ショート・発火の原因になります。規定の電圧以外の電圧をかけないでください。発電機で使用するときも、定格電圧内で使用してください。	必ずアースクリップを接続する。 特に床に水気がある所では、必ずアースクリップを接続する。 ＊アースが不完全な場合は、感電の危険があります。
切削油などの油煙が発生する場所では、金属製のハネを使用する。 ＊プラスチック製ハネの材質はAS樹脂です。切削油の種類によって樹脂を侵すものがあり、ハネが破損してケガや事故の原因になる恐れがあります。	高周波を発生する機器の近くで、プラスチック製のハネを使用しない。 ＊高周波の干渉によりハネが破損し、事故の原因になります。高周波機器の近くでは、金属製ハネを使用してください。
濡れた手で、差込みプラグやスイッチ・配線などの電気回りに触らない。 ＊感電やケガの恐れがあります。	火気に近づけない。 ＊本機の変形により、ショートして発火することがあります。
振動のある場所で使用しない。 ＊共振を起こし、ハネやガードなどかこわれて、事故の原因になります。	安定の悪い場所で使用しない。 ＊運転中に振動を起こし、ハネやガードなどがこわれて事故の原因になります。
温度の高い（40℃を越える）場所で使用しない。 ＊火災の原因になります。 雰囲気温度範囲は0℃～40℃です。	湿度の高い場所で使用しない。 ＊感電・火災・故障の原因になります。 雰囲気湿度80%以下でご使用ください。
首振り運転をするときは、本機の周りに障害物のないことを確認する。 ＊障害物に当たると、事故の原因になります。	本機を移動するとき以外は、必ずキャスターのストッパーをONにして固定する。 ＊本機が勝手に動くなどして、ケガや事故の原因になります。
SKF-45C-1Vのトレイには、小さな部品や布切れなどをのせない。 ＊ハネに巻き込まれて、事故の原因になることがあります。	

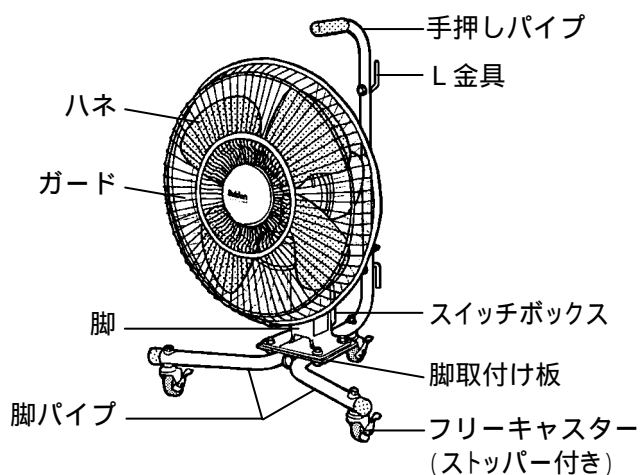
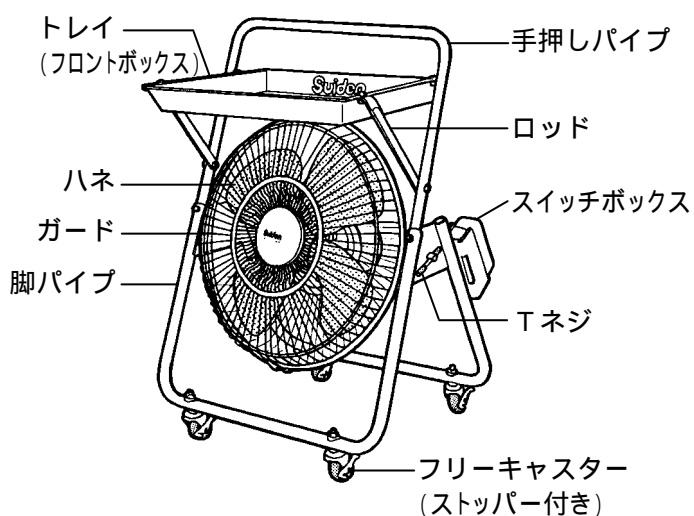
⚠ 注　意			
	風の方向を変えるときは、モータとスイッチボックスをつないでいるリード線を絶対に引っ張らない。 ＊リード線が断線し、ショートや、やけどの原因になります。		俯仰角を変えるときは、必ず電源を切り、ハネの回転が止まったことを確認してから行う。 ＊ケガの原因になります。
	ハネにほこりや油などが付着したら取除く。 ＊振動による事故の原因になります。		導電性（鉄・鋳物など）の粉じんが発生する場所では、必ず定期的に内部を掃除する。 ＊感電やショートして発火する恐れがあります。
	電源コードは、巻いたままや寄せ集めた状態で使用しない。 ＊コードが発熱して火災の危険があります。必ず伸ばした状態で使用してください。		電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねない。 ＊電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。
	電源コードに重量物をのせたり、挟み込まない。 ＊電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。		電源プラグにピンやゴミを付着させない。 ＊感電やショートして発火することがあります。
	使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。 ＊ケガ、やけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。		電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。 ＊感電やショートして発火することがあります。

●保守・点検の際の注意事項

⚠ 警　告			
	修理技術者以外の人は、分解したり、修理や改造を絶対にしない。 ＊発火したり異常動作をすることがあります。		保守点検や清掃の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、ハネの回転が完全に止まってから行う。 ＊感電やケガをする恐れがあります。
	殺虫剤、掃除用・整髪用スプレーなどを吹き付けない。 ＊樹脂部の変質、破損による事故の原因になります。		保管するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。 ＊感電やケガをすることがあります。
	本体やハネなどを拭くときは、タワシ・磨砂・ベンジン・シンナーは塗装面を剥離するので使用しない。 ＊腐食やハネのバランス不良による破損事故によるケガの原因になります。中性洗剤やアルコールなどを使用してください。		

2 仕様

品　　番		SKF-45CD-1V		SKF-45C-1V	
風量調節方法		3段速度調整式（切・強・中・弱）			
ハネ径（直径）		45cm．4枚ハネ（シャフト穴径φ10）			
電　　源		100V		100V	
周　波　数		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz
消費電力		160W	210W	160W	210W
風　量	強	215m³/min	250m³/min	215m³/min	250m³/min
	中	200m³/min	210m³/min	200m³/min	210m³/min
	弱	180m³/min	165m³/min	180m³/min	165m³/min
質　　量		15.5kg		15.7kg	
備　　考		首振り装置付き		トレイ（フロントボックス）付き	

3 各部の名称

●SKF-45CD-1V　　●SKF-45C-1V

4 組立て方法

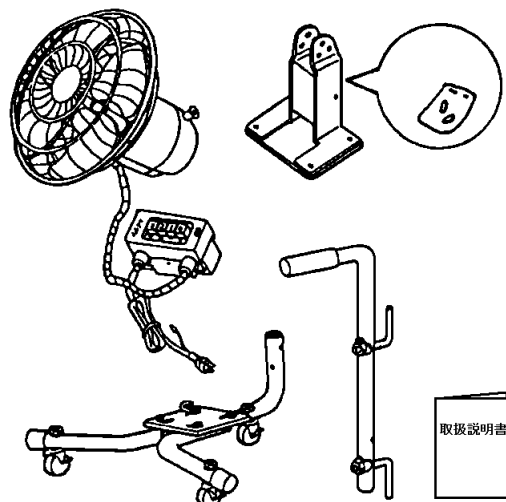
安全にご使用いただくために、必ず「1安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

注記　パイプ部分に、ボルト・ナットを締付ける場合は、必要以上に締め過ぎてパイプをつぶさないようにご注意ください。パイプが変形して、強度が低下します。

●品番ＳＫＦ-４５ＣＤ-１Ｖの組立て方法

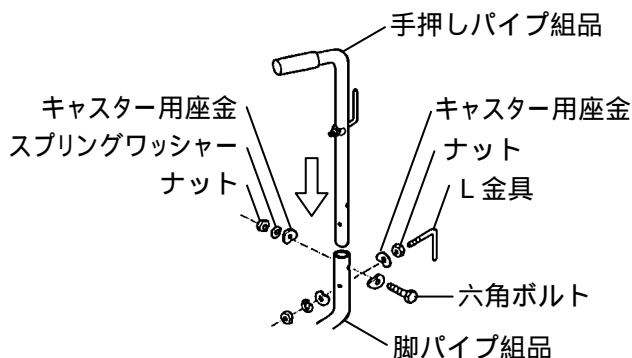
⑴ セット品一覧表

図番号	部　品　名	数量
①	ハネ・ガード・モータ本体	1組
②	脚	1個
③	カヌークリップ（脚に袋入りで貼付）	2個
④	脚パイプ組品	1組
⑤	手押しパイプ組品（Ｌ金具2個付き）	1組
⑥	取扱説明書	1部

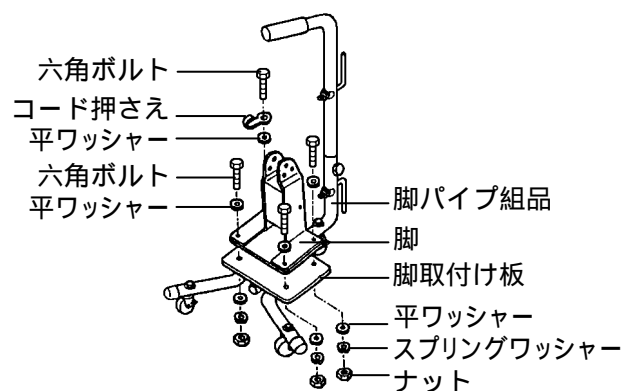
※表の図番号は、発注番号・部品番号ではありません。

⑵ 脚パイプ組品に手押しパイプを取付ける

① 手押しパイプ組品に取付けてあるＬ金具の内、下側のＬ金具を一旦外します。

② 手押しパイプ組品を、脚パイプ組品に差込んで(図矢印)、M8×40六角ボルトとキャスター用座金・φ8スプリングワッシャー・M8ナットで締付けます。

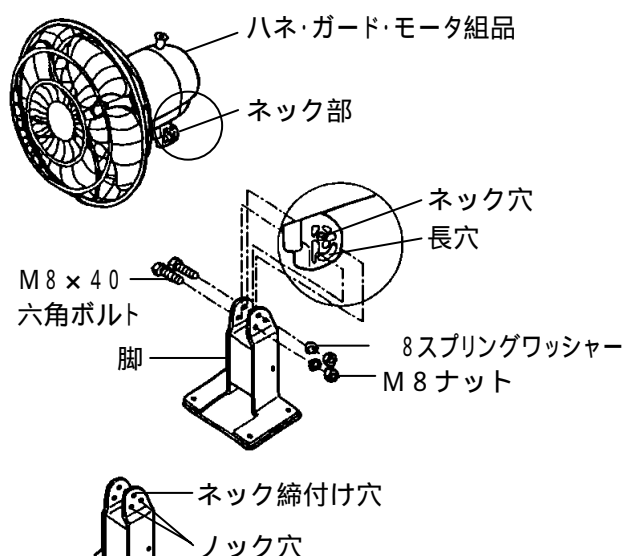
③ Ｌ金具の曲がり部を下に向けて、M8ナットとφ8スプリングワッシャー・キャスター用座金で取付けます。

⑶ 脚パイプ組品に手押しパイプを取付ける

① 脚パイプの脚取付け板(スタンドベース)に締付けているM8×25六角ボルト・M8ナット・φ8平ワッシャー・φ8スプリングワッシャー・コード押さえを取外してください。

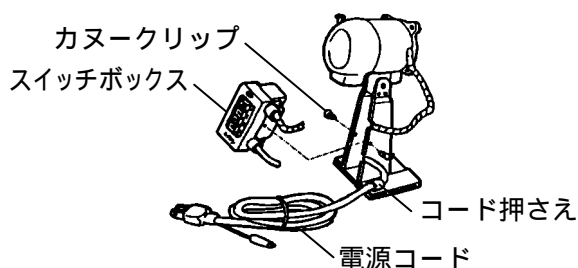
② 脚を図のように脚取付け板にのせて、取外した六角ボルト・平ワッシャー・コード押さえを、図のように上から入れて、下側から平ワッシャー・スプリングワッシャー・ナットで締付けます。

（4）ハネ･ガード･モータ組品を取付ける

① ハネ・ガード・モータ組品のネック部分に締付けているM8×40六角ボルト・M8ナットをゆるめて、φ8スプリングワッシャー・ボルト・ナットを取外してください。

② 脚に対して、モータが図のような方向（位置関係）に向け、モータのネック穴と脚のネック締付け穴を合わせて、取外した六角ボルト・スプリングワッシャー・ナットで仮締めをします。

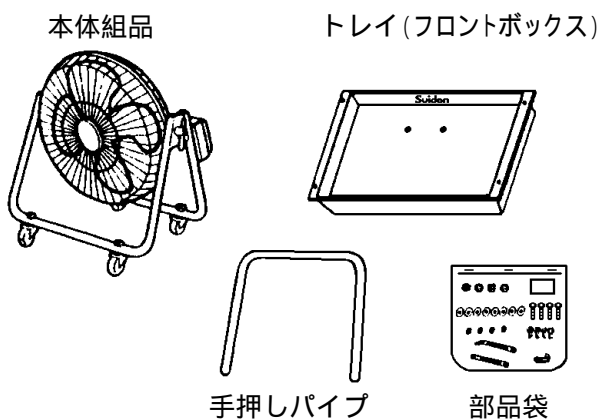
③ 脚のノック穴（送風角度を決める穴）2つの内から、使用する送風角度に合うノック穴を選択します。
①で取外した六角ボルトを、ノック穴とモータの長穴に通し、スプリングワッシャー・ナットで締付けます。
その後に、②で仮締めしておいたネックのボルト・ナットも本締めしてください。

（5）スイッチボックスを取付ける

① 脚の外側にスイッチボックスをはめ込み、脚の両側面の小穴にカヌークリップ2個を差込んで固定してください。

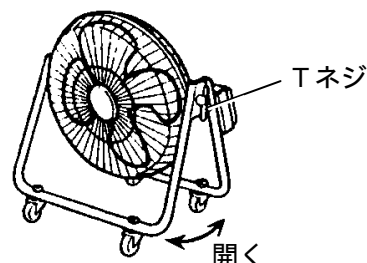
② 電源コードを、脚取付け板のコード押さえで押さえて、パイプのL金具に巻きつけてください。

注記	本機を使用するときは、巻きつけたコードを解いてご使用ください。

●品番ＳＫＦ-４５Ｃ-１Ｖの組立て方法

（1）セット品一覧表

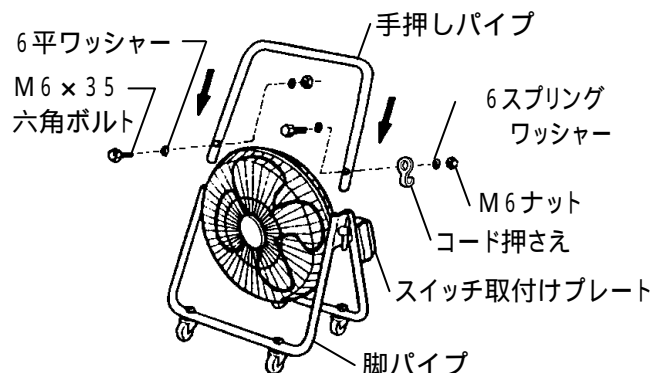
部　品　名		数量
本体組品		1組
トレイ（フロントボックス）		1個
手押しパイプ		1個
部品袋	ロッド（右）・・・・・・・・・・・・・・・・1本 ロッド（左）・・・・・・・・・・・・・・・・1本 コード押さえ・・・・・・・・・・・・・・1個 カヌークリップ・・・・・・・・・・・・・2個 M6×35六角ボルト・・・・・・・・4個 M6×16六角ボルト・・・・・・・・4個 M6ナット・・・・・・・・・・・・・・・・・4個 φ6平ワッシャー・・・・・・・・・・・・8個 φ6スプリングワッシャー・・・・4個 取扱説明書・・・・・・・・・・・・・・・・・1部	1袋

（2）本体組品を使用状態にする

① 本体組品の脚パイプを左右に開いて、ストッパーの位置で止めてください。

② 使用風向き角度を設定し、本体両横のTネジで締付けてください。

⑶ 手押しパイプを取付ける

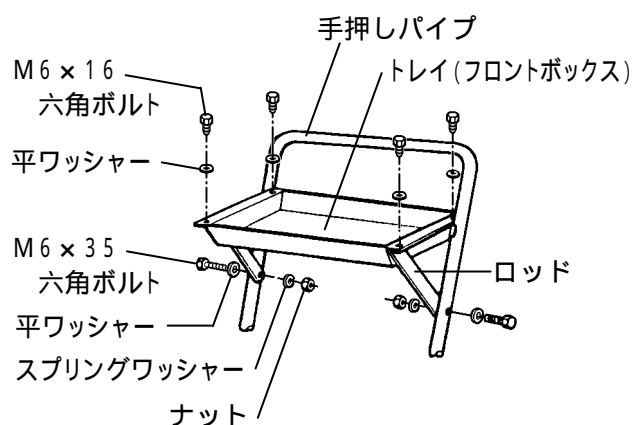
手押しパイプを、図のように本体組品の脚パイプ（スイッチ取付けプレートの付いていない側）に差込んで、M6×35六角ボルトとφ6平ワッシャー・φ6スプリングワッシャー・M6ナットで締付けてください。

その際、スイッチ取付けプレート側にコード押さえを取付けてください。

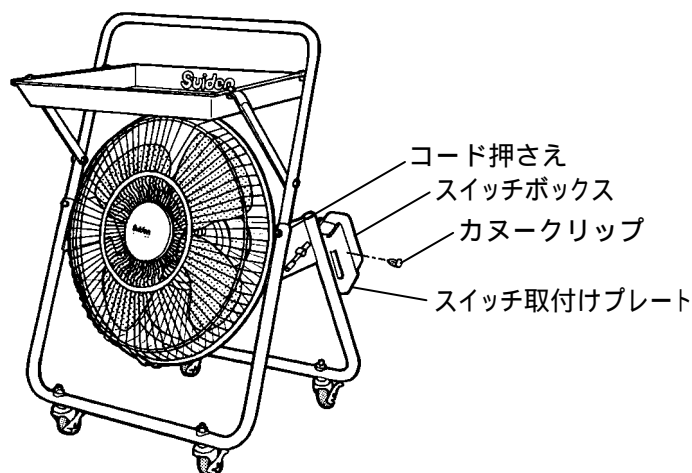
注記	手押しパイプについているトレイ（フロントボックス）の受け座が水平になるように差込んでください。

⑷ トレイ（フロントボックス）を手押しパイプに取付ける

① ロッドをM6×35六角ボルトとφ6平ワッシャー・φ6スプリングワッシャー・M6ナットで、手押しパイプの内側に締付けます。

注記	ロッドは、リブ（ふくらみ）の出ている側を外側にして、トレイ（フロントボックス）を締付ける穴が内側になるようにしてください。

② トレイ（フロントボックス）を手押しパイプの受け座とロッドの上にのせて、M6×16六角ボルト・φ6平ワッシャーで締めます。

⑸ スイッチボックスを取付ける

① スイッチ取付けプレートにスイッチボックスをはめ込み、プレート側面の小穴にカヌークリップ2個を差込んで固定してください。

② 電源コードを、コード押さえで押さえてください。

5 ご使用方法

安全にご使用いただくために、必ず「1安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

注記
①ハネを外した状態でモータを駆動しないでください。
②ハネが傷ついた状態で使用しないでください。
＊ハネのバランスが狂い、モータ故障の原因になります。
③粉じんが多い場所や油煙が多い場所など、雰囲気の悪い場所で使用しないでください。
＊モータ故障の原因になります。
④温度の高い場所で使用しないでください。
＊故障の原因になります。使用雰囲気温度範囲は、0℃～40℃です。

●運転

(1) 3速スイッチ

風量ボタンを押すと、運転を開始します。
用途に合わせて風の強さを調節してください。

(2) 首振り装置 (SKF-45CD-1Vのみ)

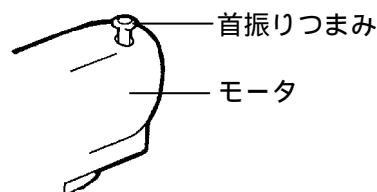
SKF-45CD-1Vは、水平方向の首振り装置（首振り角度87度）の機能があります。

●首振りつまみを押し込む………左右に首振りします
●首振りつまみを引き上げる……固定します

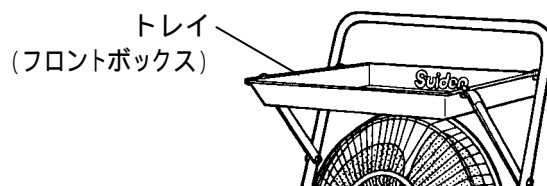
※首振りつまみの止めネジは、左ネジです。
つまみを取外すときは、右に回してください。

(3) キャスター

キャスターは、自由に動くフリーキャスター（ストッパー付き）を採用しています。

本機の運転中や、移動しないときは、必ずストッパーをONにして、本機が不用意に動かないようにしてください。

(4) トレイ (フロントボックス)

SKF-45C-1Vは、トレイ（フロントボックス）が付いています。

工具や掃除用品などの仮置きとしてご利用ください。

(5) モータ保護装置(サーマルプロテクター)

① モータに過負荷状態が発生したとき、自動的に電源を遮断してモータ焼損を防止します。
② サーマルプロテクターが作動してモータの回転が停止したときは、電源プラグをコンセントから抜き、原因を取除いてください。
③ サーマルプロテクター作動の原因は、ハネの空回りや、ハネへのゴミの付着、電圧異常などです。
④ サーマルプロテクターは、作動後数分で自動解除されます。原因を取除いた後しばらく放置し、プラグをコンセントに差込んで運転を再開してください。
⑤ 原因を取除いても運転できない場合は、危険ですのでむやみに分解せず、販売店にお申し出ください。

●お手入れ

ハネ・ガード・モータにほこりが大量に付着すると、異常音・振動・モータ過熱などの原因になりますので、定期的に掃除してください。

① モータ表面のほこりは、掃除機で吸い取ってください。
② ハネやガードの汚れは、中性洗剤を入れたぬるま湯に浸した柔らかい布を堅く絞って拭き取り、さらに乾いた柔らかい布で洗剤が残らないように拭きとってください。
③ 可動部分への注油の必要はありませんが、ハネをモータに組み付ける際、モータシャフトに油を塗っておくとハネが入りやすくなります。

注記	化学ぞうきんなどを使用するときは、その注意書に従ってご使用ください。

●≪参考≫ハネとガードの組立て

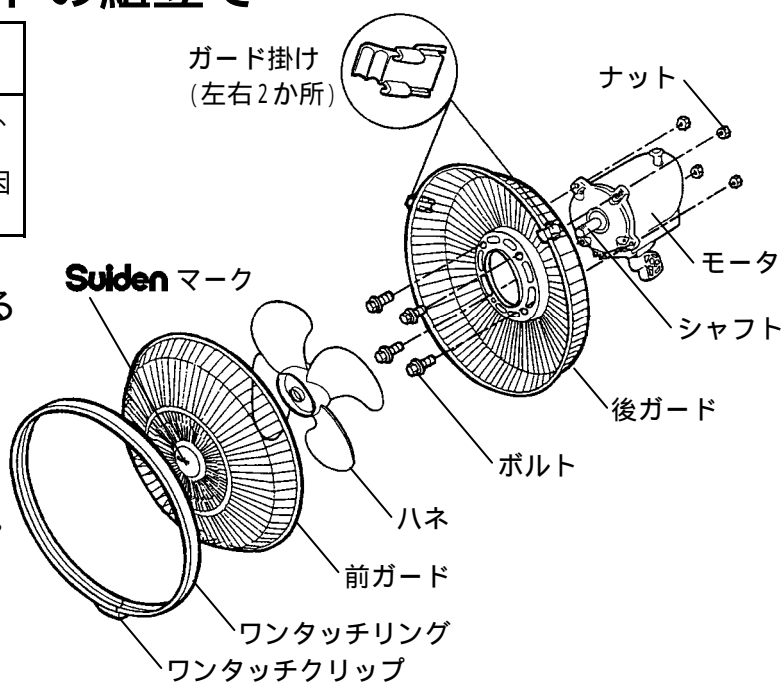
⚠ 注 意
組立ては、必ず本体のスイッチを切り、電源プラグを抜いてから行う。 ＊組立て中に通電すると、ケガの原因になります。

⑴ 後ガードをモータに取付ける

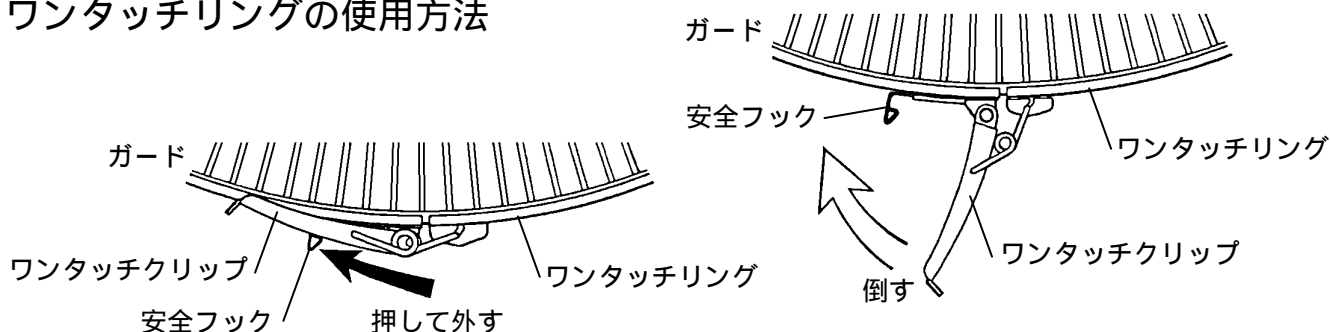
後ガードは、ガード掛け(2個)を図のように左右の高さが水平の位置になるようにモータに取付けます。
取付けは、モータのガード取付け脚と後ガードの取付け穴とで確実にボルト締めしてください。

⑵ ハネを取付ける

モータのシャフトの平らな面とハネの固定ネジの位置が合うようにハネを差込み、固定ネジを確実に締付けてください。
シャフトに油を塗っておくとハネが入りやすくなります。

注記	ハネを正しくモータのシャフトに入れて、止めネジを確実に締めて固定してください。 ＊ハネが空回りすると、モータが異常過熱し、モータ保護装置作動の原因になります。

⑶ 前ガードを取付ける

① 後ガードのガード掛け(2個)に、前ガードを掛けます。
前ガードのSuidenマークが水平になるように掛けてください。
② ワンタッチリングの安全フックを外します。
③ ワンタッチリングの安全フック部を下側にして、前ガードと後ガードの合わせ目に上の方からかぶせます。
④ 全周にかぶせたら、ワンタッチクリップを倒し、安全フックに固定してください。

ワンタッチリングの使用方法

6 こんなときは（故障かな？と思ったら）

安全にご使用いただくために、必ず「1安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

ご確認ください		
症　状	調べるところ	直　し　方
モータが回転しない	電源プラグをコンセントに差込んでいますか?	電源プラグをコンセントに差込んでください。
	電源プラグおよびコンセントの接触不良ではありませんか？	接触不良を解消してください。
	電圧が降下していませんか？	電源コードおよび配線が断線していないか、接続不良ではないか調べて直してください。
	サーマルプロテクターが作動していませんか？	モータへの過負荷により、サーマルプロテクターが作動します。一旦電源を遮断し、原因を取除いてください。
	電源が供給されていますか？(停電など)	電力会社･電気工事店に連絡して対処してください。
ハネの回転が遅い	ハネの固定ネジがゆるんでいませんか？	ハネの固定ネジをしっかり締付けてください。
運転途中で止まった	本機のサーマルプロテクターが作動していませんか？	モータへの過負荷により、サーマルプロテクターが作動します。一旦電源を遮断し、原因を取除いてください。
	電源ブレーカーが落ちていませんか？	電源ブレーカーが落ちた原因を取除いてから、ブレーカーを入れてください。
運転中に異常音や振動がある	ハネの固定ネジがゆるんでいませんか？	ハネの固定ネジをしっかり締付けてください。
	ハネにゴミやほこりが付着していませんか？	ハネを拭いてください。
	ガード止めボルト･ナットがゆるんでいませんか？	ボルト･ナットをしっかり締付けてください。
	モータと脚は確実に接続、固定していますか？	モータネック部の締付けボルトをしっかり締付けてください。

上記の処置をしても症状が改善されない場合は使用を中止し、販売店に点検・修理をご依頼ください。

7 安全のための点検のお願い

安全にご使用いただくために、必ず「1安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

安全確保のため、下記の点検項目に従って、定期的に保守点検を行ってください。

点検項目	処　置
電源コードは、傷んだり変形していませんか？	電源コードの交換が必要です。
モータリード線は、傷んだり変形していませんか？	モータリード線の交換が必要です。
差込みプラグは、変形したりグラついていませんか？	プラグの交換が必要です。
ハネの回転バランスが狂っていませんか？	ハネを交換してください。
ハネに亀裂が入っていませんか？	
ハネに粉じんやゴミが付着していませんか？	粉じんやゴミを取除いてください。
各締付け部のボルト・ナットはゆるんでいませんか？	増し締めしてください。
導電性(鉄・鋳物など)の粉じんは、感電・漏電・火災・故障の原因になります。導電性の粉じんが発生する場所では、必ず短めの周期で定期的に各接続部(スイッチ・ギヤBOXカバー内部)の清掃をしてください。清掃は、修理技術者が行ってください。	
年1回程度、モータの絶縁抵抗を検査してください。規格は1メガオームですが、最低10メガオーム程度に抑えておくほうが無難です。	

※モータは密閉型ボールベアリングを採用していますので、注油の必要はありません。

8 アフターサービスと保証について

⚠ 注　意

当社製品の補修・修理には、当社純正部品を使用する。
＊当社純正部品以外を補修部品として使用すると、特性が合わず、故障や事故の原因になります。
＊当社純正部品以外を使用した場合のクレームおよび修理のご依頼などは、お受けできないばかりでなく、すべての保証の対象から外れる場合があります。
＊他メーカー製品に当社部品を使用した場合も同様とします。

●修理について

補修用パーツの発注および修理などのお問い合わせは、品番、製造番号、ご購入日をご確認のうえ、お買い上げの販売店、または最寄りの当社支店・営業所にお申し付けください。なお、スイデン製品は、家電製品に準じた保有期間を独自に設定しています。標準部品としての補修用パーツの保有期間は、製造打ち切り後8年です。

●保証について

この製品の保証期間は納入日より１年間とし、次の場合に限り無償修理の対象となります。

無償保証	取扱説明書に沿った保守点検を実施したにもかかわらず、保証期間内に当社の設計・組立の不備により、故障または破損が発生した場合。 ただし、故障または破損に起因する種々の出費およびその他の損害に関する保証はいたしかねます。 また、無償修理時、故障原因に関係なく消耗し、交換が必要だと判断した部品については、有償とさせていただきます。

★長年ご使用のファン機器の点検を！

長年ご使用のファン機器では、モータ、電源コード、コンデンサーなどの電気部品の経年劣化による発煙・発火の恐れがあります。ご使用前には必ずご確認いただき、次のような症状がある場合は、すぐに使用を中止してください。

このような症状はありませんか？	**●スイッチを入れてもハネが回らない。** **●ハネは回るが、異常に遅いか、回転が不規則。** **●回転するときに異常な音や振動がある。** **●モータ部分が異常に熱かったり、焦げくさい臭いがする。** **●本体が変形している。**

弊社製品は、工業用機器です。一般家庭でのご使用状況に比べると、過酷な環境で長時間ご使用になることが想定されます。ご使用前には必ず点検し、異常がないかご確認くださいますようよろしくお願い申し上げます。また、ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。長期間コンセントにプラグを差込んだまま放置すると、トラッキング現象(注)を起こし、火災の原因になります。また、絶縁劣化による感電事故や漏電火災が発生する危険があります。特に無人環境でファン機器をご使用の場合には、異常が発生していても発見が遅れて思わぬ被害が発生する危険があります。必ず定期的な点検を実施されるようお願いします。
(注) プラグとコンセントの隙間にホコリがたまり、さらに湿気が加わると、火花が発生しやすくなります。ほこりが焦げて炭化すると「トラック」と呼ばれる電気の道ができ、やがてそこから放電をおこして発火する現象のこと。

■コンデンサーに関するお知らせ
通電時間区分(寿命)を越えたコンデンサーは、交換が必要です。
弊社で使用しているコンデンサーの通電時間区分(寿命)の目安は、25,000 時間または 10 年です。
※定格電圧で所定の使用温度範囲以下で使用した場合。

■ベアリングについて
ファン機器のモータに使用しているベアリングの使用耐用時間は、20,000 時間を目安としています。
20,000 時間を超えてファン機器をご使用の場合には、点検・交換が必要です。ベアリングの点検・交換には専門の知識が必要ですので、お買い上げ販売店または最寄りの弊社支店・営業所までご相談ください。（点検・交換は有償です）

■弊社製ファン機器を長期間ご使用中のお客様へ
長期間ご使用になっているファン機器の点検をご希望のお客様は、弊社までご連絡ください。有償にて点検・部品交換をさせていただきます。

≪製品の廃棄について≫　本機を廃棄するときは、分解し、分別処理して廃棄物処理場に出してください。

アフターサービスのお申し込みについて

アフターサービス・修理のお申し込みは、お買い上げの販売店、またはお客様相談室へお申し込みください。

●お買い上げ販売店のメモ欄

店　名	
所在地	
電話番号	
お買い上げ年月日	年　月　日

株式会社スイデン
奈良県生駒郡三郷町夕陽ケ丘 3-26
ホームページ　http://www.suiden.com

スイデン商品についてのお問い合わせは、お買い上げの販売店またはお客様相談室へどうぞ！

お客様相談室
フリーダイヤル
0120-285-240
FAX でのお問い合わせは　(0745)33-3618
E メールでのお問い合わせはinfo@suiden.com